

飯地地区防災計画

～日頃から自助・共助の意識を高める～

1 基本的な考え方

この計画は、災害がいつ何時起こるかわからない中で、「自分の命は自分で守る（自助）、地域で守る・助け合う（共助）」を認識し、日頃からの防災に関する意識を高め、災害時に何をすべきか、即座に対応できる組織体制の確立を目指すためこの計画を策定します。

2 地区の特性

飯地町は、木曾川沿岸から始まる急な山の傾斜地形であり、平坦な地形が少なく、土砂災害特別警戒区域等の指定地域が多いため、避難場所の確保が限られること、また避難経路が限られるなど事前の避難行動の周知や防災拠点及び地域の活動拠点整備が急務です。

また、各地区が基幹道路からそれぞれ離れて住宅が建ち、集落を形成している箇所が多く、土砂災害による道路の寸断、倒木による停電、通行止めなど、各地区や多くの住宅が孤立化する恐れがあります。

こうした場合、公的な支援に時間がかかる場合も想定されることから、地域内の住民で協力して、適切な対応が求められます。

地域内において土木・建設業を行う企業が多くあり、恵那市防災計画において災害時に応援協定を結んでいます。

3 地区の課題

飯地町の地区の特性を考慮し、次の項目を地区の課題として整理します。

- ・人口減少により共助の役割が重要となる。
- ・独居高齢者の世帯、要支援者世帯への、災害時に対する支援体制ができていない。
- ・若者が減少し、消防団員の確保が困難になるとともに、居住団員が少なく有事の際に緊急出動できる人数に限りがある。
- ・沢尻・福原尾の一時避難場所については、土砂災害危険区域（イエローゾーン）となっており、住民の避難場所への避難行動の周知が必要。
- ・自治会長等リーダーの役割の明確化と、リーダー不在時の場合に十分な対応ができない。
- ・地区内の高齢者世帯での家具固定など、過去において行われているが、その後の継続がなされていない。
- ・風水害や土砂災害等の対策が、家庭や近所、地区で周知なされていない。
- ・各地区間、災害対策本部との、災害時の連絡体制についての話し合いがなさ

れていない。

- ・地元企業との連携強化、医師の確保

4 自主防災組織の内容

(1) 自主防災組織編成及び任務分担

自主防災名簿は、各自治会単位とし、毎年7月の集会を目途に。区長及び組長と地区防災リーダーが地区内の状況を把握し名簿を作成する。

(2) 災害警戒（対策）本部の設置と役割

次の事象が生じた場合は、自治会協議会会長、副会長及び民生児童委員会会長は、会長の指示により飯地コミュニティセンターに集合し、災害警戒（対策）本部を設置し各地区の情報収集を行うとともに、市、消防団へ報告及び出動要請を行う。

また、道路が分断され地域が孤立化されることも予想されることから、各地区、消防団との連絡体制を密にする。

※風水害は大雨・洪水警報以上の発表による。

※地震の場合は、震度5弱以上の発表による。

(3) 見守り班の設置

各地域において孤立化する世帯が見られることから、地区内で見守り班を組織し、各世帯の状況を把握し、災害時の見守り、救援、救助のための必要な情報を収集する。

(4) 機能別消防隊の設置

地域在住及び昼間の消防団員が少ないことから、消防団OBなどによる機能別消防団を組織し、初期消火等を応援する立場での、組織育成を図る。

機能別消防隊は消防団、関係機関との連絡を密にして活動を実施する。

(5) 地元企業の連携

災害時において地元企業と協力体制をとり、急を要する時点で要請を行う。

5 自主防災組織の活動

(1) 家庭での避難・防災マニュアルの作成

自助の意識を高めるため、家庭における、初動マニュアル、家庭での避難マニュアルを作成し、家族間での（地区外の家族も含む）災害時の確認と備蓄等の点検を行う。

●主な項目

- ・家具転倒防止の整備
- ・予想される被害、避難場所と経路の確認
- ・非常持ち出し品の備蓄と確認
- ・家族間の連絡手段の確認

(2) 各地区における役割分担の明確化

共助の意識を高めるため、災害時に誰がその任についても行動できるよう災害時の対応マニュアルを作成し、各地区の集会所に設置する。

●主な項目

- ・現地対策本部の設置と組織の立ち上げ
- ・防災リーダーの活用
- ・役割分担表と作業内容を明記
- ・地区内の危険箇所把握及び要援護者確認と救助体制
- ・連絡体制の強化
- ・住民への防災意識の向上

(3) 状況別の行動目標

平常時の活動

- | | |
|----|---|
| 行政 | ・地区防災計画の推進
・防災訓練の実施
・防災備蓄倉庫の点検
・地区ごとの防災リーダーの育成 |
| 地区 | ・要援護者の確認
・組織の役割担当の確認
・見守り班の確認と班内での情報収集
・災害危険箇所の把握
・電線等に支障のある樹木の伐採
・防災備蓄倉庫の資材点検と鍵の管理
・防災アカデミー受講の促進 |
| 家庭 | ・防災意識の啓発
・食料・水・生活必需品の備蓄点検
・避難場所及び連絡体制の確認
・家具転倒防止の整備 |

災害発生直前

- | | |
|----|------------------------------|
| 行政 | ・災害対策本部の設置 |
| 地区 | ・情報収集・共有・伝達
・要援護者の避難誘導、支援 |

- ・一時避難所等の開設
- ・連絡体制の確認

災害発生時

- ・情報収集・共有・伝達
- ・要援護者の確認・避難誘導、支援
- ・出火防止、初期消火、倒木等の自主撤去作業
- ・被災者の救出、医師の確保、医療機関への搬送
- ・避難所運営支援・防災備蓄品の搬出
- ・地元土木企業へ協力要請

復旧・復興前

- ・避難所の運営支援など、地区全体での支援
- ・行政等と連携した地区の復旧・復興活動への協力参加
- ・地元土木企業へ協力依頼

(4) 防災訓練における活動内容

自助・共助の意識を高めるため、毎年行われる防災訓練において(1)(2)を重点継続活動目標とし、(3)の行動目標の達成又は地区の課題解決を図ることを目的に、災害時の心構えについて周知する機会とする。

●主な項目

- ・図上訓練(DIG訓練)などを用いて、災害時の避難行動について学ぶ
- ・減災力診断シートによる問題点の抽出及び、住民の減災力向上のための意識付け
- ・地区内の要援護者の確認
- ・見守り班ごとでの被害状況の確認と安否確認
- ・各地区の役割担当の周知
- ・災害危険箇所、要援護者確認のための防災時確認マップ作成及び更新
- ・その他、災害時に対応すべき必要事項

6 実践と検証

(1) C+DAP(地区防災行動計画)による検証と継承

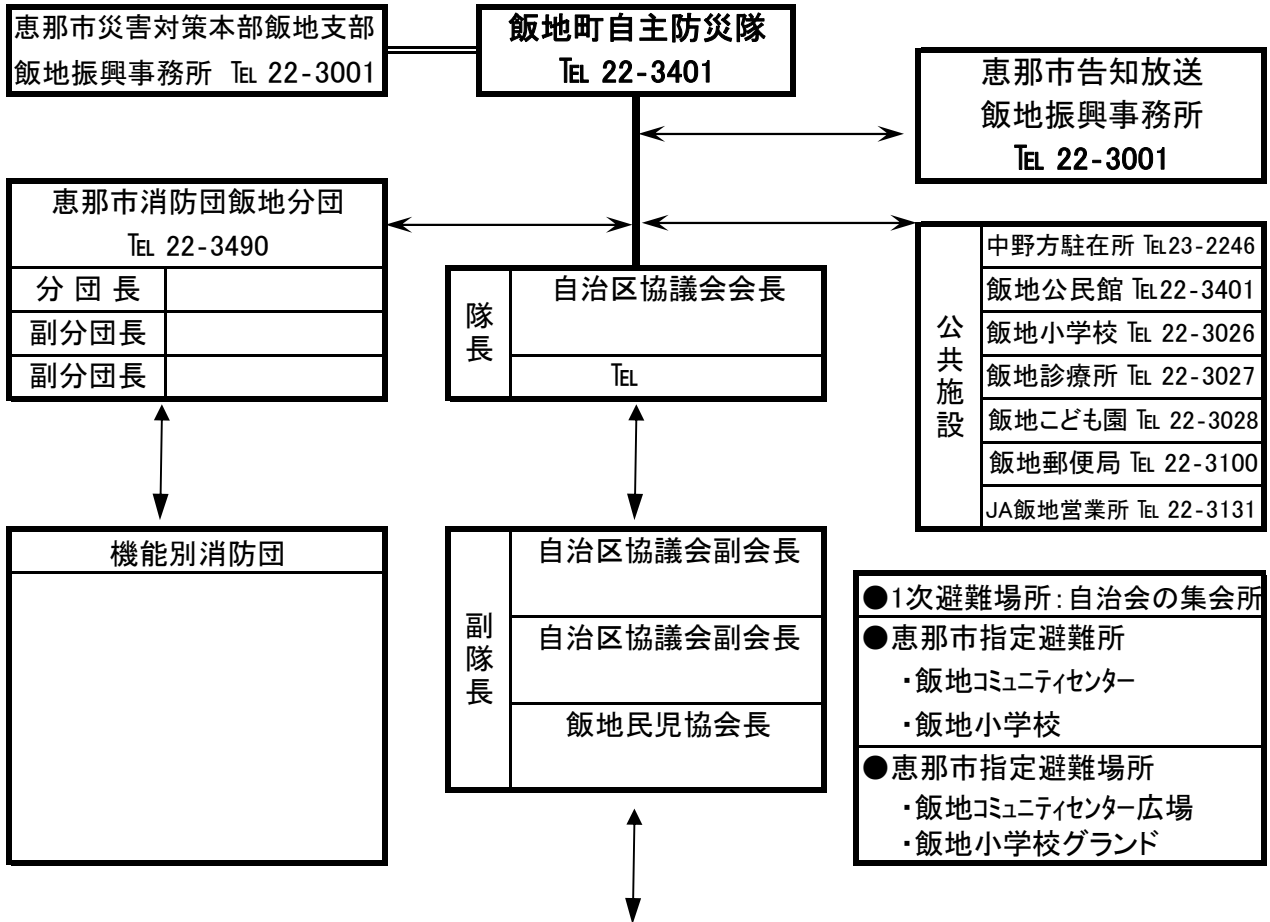
毎年度、C+DAPによる活動を実施した結果の検証もC+DAPにより行い、その検証結果を次年度に引き継ぐ。

注； C+DAPとはCommunity(地区)、Disaster(防災)、Action(行動)、Plan(計画)の略

(2) 計画の見直し

この計画については、毎年度、見直しを行い、内容を変更する必要がある場合は、所要の手続きを行う。

平成 年度 飯地町自主防災隊 組織編成表



現 地 対 策 本 部 （ 各 区 ご と で 構 成 ）	本部長	区長	副本部長	防災リーダー
	情報伝達班	班長	自治区協議会委員	副班長
	給食給水班	班長	自治区協議会委員	副班長
	物資輸送班	班長		副班長
	避難誘導班 救出救護班	班長		副班長
	消火水利班	班長		副班長
	各地区 防災リーダー 婦人防火クラブ			

- * 各地区の本部長は災害対応について副本部長、防災リーダーと相談し事に当たる。
- * 副本部長は防災リーダーの代表として1名選出する。

各地区の防災士及び防災リーダー

五 明； 柘植賢二(防災士)。 沢尻； 小栗隆博(防災士)、 沢木司(リーダー)。
 福原尾； 安田 勲(リーダー)。 杉之沢； 各務隆義(リーダー)。
 南 ； 柘植渥美(防災士)、 各務芳和(リーダー)。
 西 山； 吉田 衛(防災士)、 佐藤昌宏(防災士)、 平井一兵(リーダー)。

災害時見守り班編成表

五明			西山			沢尻			杉の沢			福原尾			南									
班	氏名	班長	班	氏名	班長	班	氏名	班長	班	氏名	班長	班	氏名	班長	班	氏名	班長							
1-1	○○ ○○	◎	5-1	○○ ○○	◎	1	○○ ○○	◎	1-A	○○ ○○		1	○○ ○○		1	○○ ○○	◎	1	○○ ○○	◎				
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○	◎		○○ ○○			○○ ○○	◎		○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
1-2	○○ ○○	◎	5-2	○○ ○○	◎	2	○○ ○○	◎	1-B	○○ ○○	◎	2	○○ ○○	◎	2	○○ ○○	◎	2	○○ ○○	◎				
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
	○○ ○○			○○ ○○	◎		○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○	◎	○○ ○○		○○ ○○	◎
2-1	○○ ○○	◎	6-1	○○ ○○	◎	3	○○ ○○	◎	2	○○ ○○	◎	3	○○ ○○	◎	3	○○ ○○	◎	3	○○ ○○	◎				
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
2-2	○○ ○○	◎	6-2	○○ ○○	◎	4	○○ ○○	◎	3-A	○○ ○○	◎	4	○○ ○○	◎	4	○○ ○○	◎	4	○○ ○○	◎				
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
2-3	○○ ○○		7-1	○○ ○○		5	○○ ○○		3-B	○○ ○○		5	○○ ○○		5	○○ ○○		5	○○ ○○					
	○○ ○○	◎		○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○	◎		○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	◎
3-1	○○ ○○	◎	7-2	○○ ○○	◎	6	○○ ○○	◎	4-B	○○ ○○	◎	6	○○ ○○	◎	6	○○ ○○	◎	6	○○ ○○	◎				
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
3-2	○○ ○○	◎		○○ ○○		7	○○ ○○			○○ ○○		7	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○					
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
4-1	○○ ○○	◎		○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		8	○○ ○○	◎		○○ ○○			○○ ○○					
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
4-2	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○					
	○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	
	○○ ○○	◎		○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○			○○ ○○		○○ ○○		○○ ○○	